

無料

申込不要
定員300名

共に生きるって なんだろう？



映画を通して考えるリアルな
多文化共生

令和7年度中区多文化共生推進講演会

映画上映会 & トークセッション

2026/2/21 土

会場：中区役所ホール

中区栄四丁目1番8号 中区役所地下2階

14:00～17:00 (13:30開場)

当日は公共交通機関でお越しください。

第1部 映画上映会

『フィリピンパブ嬢の社会学』

あらすじ

フィリピンパブを大学の研究対象にしていた日本の大学院生・中島翔太はパブで偶然出会ったフィリピン人女性のミカに詰め寄られお付き合いを始めることに。しかし、彼女は偽装結婚をしていることが後になって判明。月給6万円、ゴキブリ部屋に監視付、休みは月に2回だけといった彼女の過酷な生活環境を目のあたりにする翔太。一方、強く逞しいミカは現状にめげることなく働き続け、故郷・フィリピンで暮らす両親の元に翔太を連れていき、いつしか彼女を大切に想う気持ちが強まっていく翔太は、ミカに懇願されてヤクザの元に乗り込むことに――



第2部 トークセッション

境界を越えて、共に生きる ～中区で見つける多文化共生のヒント～

中島 弘象氏

愛知県春日井市生まれ。中部大学大学院修了。会社員として勤務する傍ら、在日フィリピン人を中心に取材や執筆活動を行う。

著書に、『フィリピンパブ嬢の社会学』（新潮新書）と続編『フィリピンパブ嬢の経済学』（新潮新書）がある。



ヴィトル氏

ブラジル生まれで、6歳の時に来日。

7歳からは豊田市で過ごし、豊田市立西保見小学校、保見中学校を卒業。

現在はモデル、映画ナビゲーターのほか、NHK「まるっと！」火曜日レポーターやリポーターなど豊田市「とよたフレンズ」など、幅広く活躍中。

